



# Cat<sup>®</sup> 735

## アーティキュレートトラック

CAT<sup>®</sup> 735は、オペレータからのフィードバックに基づいて設計された世界トップクラスのキャブを採用しており、快適性と操作性を向上させています。ホイストアシストシステム、先進自動トラクションコントロールシステム、リターダ自動制御、スタビリティアシスト、横転保護、高さ制限機能、自動待機ブレーキなどの機能を備えています。

### 定評ある信頼性

- CAT C13Bエンジンは、定評のある信頼性をさまざまな用途で発揮します。
- 地形に基づくスロットルコントロールによって、起伏の多い地面でもスロットル入力が滑らかになり、乗り心地が向上します。
- 設計の共通化と簡素化を通じて信頼性が向上し、長いオーバーホール間隔が実現します。
- 排気システムへの影響が最小化されていて、卓越した応答性と十分な出力が得られます。
- エンジン圧縮ブレーキと油圧式リターダの組み合わせによって、制動レスポンスと制動力が向上しているため、下り坂でも安定した運転ができます。

### 耐久性

- すべての構造とコンポーネントが、広範な試験と豊富なお客様の経験を通じて実証されています。
- 高機能サスペンションによって、起伏の激しい路面でも速度が向上し、衝撃負荷が軽減されます。
- フロントサスペンションは±6度揺動し、滑らかな乗り心地を実現します。
- 優れたフレーム設計によって、ねじれ負荷に対応でき、ヒッチ部への応力が減少し、サスペンションの形状が最適化されています。
- フレームはロボット溶接されており、最高レベルの耐久性を実現しています。
- 新設計のダンプボディはサイドレールの強化されたトップエッジを実現しています。
- 完全に自動化されたリターダ制御により、エンジンの過回転を防止でき、オペレータによる操作なしでパワートレインコンポーネントを保護できます。

### 生産性の向上

- 先進自動トラクションコントロール (AATC) によって、ホイールのスリップが低減され、最高のトラクションと生産性が実現します。完全に自動化されているため、オペレータによる操作は不要です。
- ボディ高さ制限により、オペレータは上下の高さパラメータを設定できるため、サイクル効率の向上に役立ち、機械が作業現場の制約内で動作するのを確保できます。
- リターダ自動制御 (ARC) によって、オペレータの操作なしでリターダを管理します。常に完全に自動化されています。
- アシスト付きホイストコントロールにより、スイッチを切り替えるだけでダンプボディの自動チップおよび下降を行えます。
- Caterpillar独自のホイスト/トランスミッション統合レバーによって、トランスミッションレバーに複数のコントロールを配置でき、パーキングブレーキを組み込み、オペレータの操作を50%も削減できます。
- オプションのボディヒートソリューションにより、特定の用途におけるマテリアルの残留が低減します。

### 燃料効率の向上

- ボタン1つで作動できるエコノミーモードを使用すると、生産性に影響を与えずに燃料消費量を削減できます。
- 次世代の機械設計によって、メンテナンスコストを最低限に抑えながら、同等の優れたパワーと応答性を達成して、燃費の向上を実現します。
- 画期的な吸排気管理システムにより、エアフローが最適化され、出力と燃料効率がさらに向上しています。
- 高性能機械作動式電子制御ユニット噴射 (MEUI、Mechanically-Actuated Electronically Controlled Unit Injection)<sup>™</sup>-Cインジェクタプラットフォームにより、噴射圧が増加し、燃料比の精度が向上しています。

## 操作が容易で、オペレータが快適に過ごせる環境

- 内部スペースは、すべてのオペレータが車両のさまざまな操作をできるだけ容易に行えるように設計されています。
- キータッチパッドはオペレータの作業環境を向上させ、ジョグダイヤルは改良されたタッチスクリーンインターフェイスの直観的な操作を実現しています。
- タッチスクリーンディスプレイを使用して、システムのモニタリングと調整を簡単に行うことができます。
- オプションのシステムは独立した4台のカメラを使用して機械周辺のオペレータの視界を向上させ、一体型検出システムは音声と視覚の両方で警告して付近の障害物の存在を示します。
- チルト式および伸縮式ステアリングコラムはオペレータの快適性と操作性を考慮して設計されています。この調整可能なコラムにより、ドライバは、特に長時間の作業時や起伏の多い場所での操作時に、ステアリングホイールの位置を最適な人間工学に基づいてきめ細かく調整できます。
- コントロールやディスプレイのレイアウトがシンプルで直観的なため、オペレータは、車両の安全運転と生産性の維持に集中することができます。
- オプションのBluetooth®搭載ステレオを使用してハンズフリーで通話できます。
- HVACシステムは、オペレータの利便性を向上させるためにジョグダイヤルまたはタッチスクリーンからアクセス可能なコントロールを使用して、プライマリディスプレイ経由で管理できるようになりました。
- キャブには、オペレータの利便性と効率性を確保するために、日用品を収納できる専用スペースが備えられています。

## 作業をやり遂げるためのテクノロジー

- 集中制御システムにより、事実に基づいた判断を適時に下すことができ、効率の最大化、生産性の向上、コストの削減につながります。
- Product Link™システムで各車両をワイヤレス接続し、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、非稼働時間、診断コードを監視できます。
- ペイロードテクノロジーの向上により、オペレータは一体型ディスプレイで積載質量をリアルタイムで確認できます。改良されたソフトウェアとセンサにより、正確なデータが提供されます。
- 外部ペイロードインジケータランプが積載をやめるタイミングを積込機に知らせるため、過積載のリスクを減らすことができます。
- スタビリティアシストソフトウェアは、万一、車両の転倒が発生した場合に、オンラインのVisionLink™を介して情報を報告するため、車両の履歴を認識しやすくなります。

## 組み込みの安全機能

- 独自の安全機能であるDynamic Roll Protectionは転倒防止をサポートし、すでに成功を収めているCAT Detectスタビリティアシストと並行して機能を発揮して、休車時間と機械転倒イベントの安全修理を短縮します。
- 機械のウェイクアップ機能と新しい階段照明により、機械に安全に乗り込めます。
- 手すりを使用すると機械により簡単に安全に乗降できます。
- ギヤが入り、オペレータが着座していない場合、オペレータ着座検知システムがパーキングブレーキを作動させます。
- 万一、メインブレーキ回路とセカンダリブレーキ回路の両方が故障した場合、キャブ内ターシャリブレーキスイッチが車両を安全に停止させます。
- プライマリシステムで低圧が感知されると、電気油圧式セカンダリステアリングが自動的に作動します。
- 坂道発進アシスト機能により、登坂路での後退が軽減されます。
- ニュートラルが選択されボタンが押されていると、自動待機ブレーキによってサービスブレーキが作動します。これにより、ダンプおよび積込み時に車両をすばやく簡単にコントロールできます。
- 燃料補給および尿素水 (DEF) 補給タンクに地上からアクセスできます。

## メンテナンスコストを削減

- 耐久性を追求した設計と整備のしやすさにより、アップタイムの最大化と整備コストの低減を実現します。
- ユニバーサルジョイントには永久潤滑処理が施されているため、メンテナンスの必要がありません。
- 冷却水の配合によって、腐食が減り、コンポーネントの寿命が延びます。
- サイドに傾斜できるキャブ、電動式ボンネット、アクセスパネル、CATデータリンクタにより、メンテナンスが容易になるように車両全体が設計されています。
- エンジンおよびトランスミッションの整備間隔がさらに長くなり、それぞれ1,000時間と2,000時間になりました。従来モデルの2倍となり、業界をリードしています。結果的に機械保有経費が削減されます。

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>運転席</b>			<b>パワートレーン</b>		
CAT®リアビューカメラ付き10inタッチスクリーンディスプレイ	✓		自動シフト前進6速と後進1速のトランスミッション	✓	
エアコン	✓		CAT C13Bエンジン	✓	
自動待機ブレーキ	✓		CX31トランスミッション	✓	
ホイストコントロール統合型ギヤセレクトレバー	✓		クリーンエミッションモジュール (CEM、Clean Emission Module) および排出ガスアフタートリートメントパッケージ	✓	
電子取扱説明書	✓		ディファレンシャル: 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックを標準装備	✓	
4速ファン付きヒータおよびデフロスタ	✓		デュアルサーキット密閉湿式ブレーキ - 全輪	✓	
赤外線ガラス、酷暑仕様用キャブ		✓	自動リターダ: エンジン圧縮ブレーキおよび油圧	✓	
ミラー: 外付け	✓		3アクスル(6輪駆動)	✓	
ヒータ付き電動ミラー		✓	<b>安全</b>		
車両作動モニタリングシステム	✓		ボディ高さ制限	✓	
4点支持オペレータシートベルト	✓		横転保護	✓	
Bluetoothラジオステレオシステム	✓		機械速度制限	✓	
シート: オペレータ用 - 完全調整可、エアサスペンション、巻取り式シートベルト付き、トレーナ用 - パッド入り、巻取り式シートベルト付き	✓		障害物検出機能付きマルチビューカメラ		✓
ヒータ/クーラ付きシート		✓	後退アラーム	✓	
セカンダリステアリング - 電気油圧式	✓		リアビューカメラ	✓	
サンバイザ	✓		転倒時運転者保護構造 (ROPS) / 落下物保護構造 (FOPS) キャブ	✓	
チルト/テレスコ機能付きステアリングホイール	✓		<b>ガード</b>		
フロントワイパおよびウォッシュャ、2段変速、間欠式	✓		クランクケース	✓	
ウィンドウブラインド		✓	ラジエータ	✓	
両側面に開閉式(着色)ウィンドウ	✓		リアウィンドウ	✓	
ウィンドウワイパおよびウォッシュャ、2段変速(リア)	✓		<b>その他</b>		
<b>テクノロジー</b>			ベアリング給脂用の自動給脂装置		✓
CAT Detectスタビリティアシスト	✓		ベアシャーシ(ボディなし)標準ホイールベース		✓
CAT PAYLOADモニタリングシステム		✓	ベアシャーシ(ボディなし)ロングホイールベース		✓
マルチビューカメラ搭載障害物検出機能		✓	ボディライナ		✓
オペレータコーティング機能		✓	寒冷地用クーラント (-51°C (-60°F) まで)		✓
Product Link Elite: セルラー (PLE643)	✓		ボディヒーティング		✓
Product Link Elite: デュアル (PLE683)		✓	急速燃料給油システム		✓
オペレータIDによるブッシュスタート	✓		燃料添加剤 - ロウ化防止		✓
VisionLink™	✓		ホイールアーチおよび本体取付け部、トランスポートーションタイバック		✓
<b>電気系統と照明</b>			シザー型テールゲート		✓
メンテナンスフリーバッテリー(2個)	✓		S・O・S <sup>SM</sup> サンプリングバルブ	✓	
寒冷地始動用アタッチメント(追加バッテリー2個)		✓	騒音低減パッケージ(一部の国では標準装備*)		✓
日中用走行ライト	✓		タイヤ(750/65 R25 6本、ラジアル)	✓	
LEDリアステップ灯	✓		盗難防止システム: ロック式キャップ	✓	
LEDリア作業灯	✓		車輪止め		✓
エンジンブロックヒータ	✓		*該当国は、EU加盟国およびアイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、スイス、トルコ、英国です。		
エーテル始動	✓				
電気系統: 24V、10A、24 V-12Vコンバータ	✓				
点滅式LEDビーコン		✓			
照明システム: キャブ室内灯、ヘッドランプ2個、車幅マーカー2個、後進ライト2個、作業ライト/キャブ昇降灯、ストップ/テールライト2個、フロント/リア方向指示器	✓				
メインディスコネクトスイッチ	✓				
ルーフ取付けLED作業灯		✓			

# Cat® 735アーティキュレートトラック

## 技術仕様

### エンジン

エンジン		C13B	
エンジンモデル	C13B		
定格出力(グロス) (SAE J1995)	325 kW	436 hp	
定格出力(ネット) (SAE J1349)	319 kW	427 hp	
エンジン出力 (ISO 14396)	322 kW	431 hp	
内径	130 mm	5.1 in	
行程	157 mm	6.2 in	
総行程容積(排気量)	12.5 L	736 in <sup>3</sup>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。</li> <li>公称の定格出力(ネット)は、エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、アフタートリートメントが装着され、ファンが最低速度で回転している場合に、フライホイール部で得られるものです。</li> <li>ファンが最高速度で回転している場合の定格出力(ネット)は、SAE基準条件では319 kW (427 hp)です。</li> <li>米国EPA Tier 4 Final, EU Stage V, 日本2014年および韓国Stage V排出ガス基準に適合。</li> <li>Cat SCR (Selective Catalytic Reduction, 選択式触媒還元) システムで使用する尿素水(DEF, Diesel Exhaust Fluid)は、ISO 22241-1に規定されている要件を満たしている必要があります。ISO 22241-1の要求事項には、AdBlue/API認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。</li> </ul>			
右記未満はエンジン出力低減なし	3,810 m	12,500 ft	
ピークエンジントルク(グロス) (SAE J1995:2014)	2,206 N·m	1,627 lbf-ft	
ピークエンジントルク(ネット) (SAE J1349:2011)	2,185 N·m	1,612 lbf-ft	
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm		

### 質量

定格積載質量	32トン	35.3米トン
--------	------	---------

### ボディ容量

山積みSAE 2:1	20 m <sup>3</sup>	26.2 yd <sup>3</sup>
平積み	16 m <sup>3</sup>	20.9 yd <sup>3</sup>
テールゲート (SAE 2:1山積み)	21.7 m <sup>3</sup>	28.4 yd <sup>3</sup>
テールゲート (平積み)	17 m <sup>3</sup>	22.2 yd <sup>3</sup>

### トランスミッション

速度	km/h	mph
前進1速	8	5
前進2速	15	9
前進3速	23	14
前進4速	35	22
前進5速	48	30
前進6速	57	35
後進1速	9	6

### 標準

ブレーキ	ISO 3450:2011
キャブ/FOPS	ISO 3449:2005 Level II
キャブ/ROPS	ISO 3471: 2008
ステアリング	ISO 5010:2019

### 騒音レベル

キャブ内	72 dB (A)
<ul style="list-style-type: none"> <li>公示されている動作時の運転者音圧レベルは72 dB (A)です。これは、ISO 6396:2008を適用し、密閉キャブで測定した場合の値です。この測定は、冷却ファンを最高速度の70%にして行われました。騒音レベルは、冷却ファン速度により異なる場合があります。この測定はキャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されています。キャブが適切に取り付けられ、整備されている状態で測定されました。</li> <li>長時間または騒音の激しい環境で、開放型の運転室やキャブで作業を行う場合、適切にメンテナンスがされていない場合、またはドア/ウィンドウが開いている状態で作業を行う場合は、聴力保護具が必要になることがあります。</li> </ul>	

### 運転質量

フロントアクスル - 空車時	14,780 kg	32,584 lb
センタアクスル - 空車時	5,080 kg	11,199 lb
リアアクスル - 空車時	4,850 kg	10,692 lb
合計 - 空車時	24,710 kg	54,476 lb
フロントアクスル - 定格積載質量	4,054 kg	8,938 lb
センタアクスル - 定格積載質量	13,973 kg	30,805 lb
リアアクスル - 定格積載質量	13,973 kg	30,805 lb
合計 - 定格積載質量	32,000 kg	70,548 lb
フロントアクスル - 積車時	18,834 kg	41,522 lb
センタアクスル - 積車時	19,053 kg	42,005 lb
リアアクスル - 積車時	18,823 kg	41,498 lb
合計 - 積車時	56,710 kg	125,024 lb

### ボディプレート

高強度のブリネルHB450耐摩耗鋼

### ボディプレートの厚さ

フロントプレート	7 mm	0.28 in
ベースプレート	13 mm	0.51 in
サイドプレート	11 mm	0.43 in

### 整備交換時の容量

燃料タンク	400 L	105.7 gal
尿素水タンク	34 L	9 gal
冷却システム	83 L	21.9 gal
油圧システム	123 L	32.5 gal
エンジンクランクケース	43 L	11.4 gal
トランスミッション	47 L	12.3 gal
ファイナルドライブ/ディファレンシャル	125 L	33 gal
アウトプットトランスファギヤボックス	25 L	6.6 gal

### ボディホイスト

上昇時間	12秒
下降時間	11秒



オフロード法2014年  
基準適合

AJXQ4411-00(11-2025)  
ビルド番号: 05A  
(Aus-NZ, Europe, Japan, N Am)

CAT製品、ディーラーサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト(www.cat.com)をご覧ください。記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラーにお問い合わせください。

© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, VisionLink, それらの各ロゴ、MEUI, Product Link, S•O•S, "Caterpillar Yellow", "Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

